

内蔵バッテリーのメンテナンス方法

装置の性能を維持するためには、日々のメンテナンスを行なうことが大切です。

- ① **充電を継続して行ない、内蔵バッテリーを満充電に維持し続けてください**
本器は付属の電源ケーブルをコンセントに差しっ放しにすることで充電を継続します。
また、メインスイッチが ON 側で充電を継続することで停電待機状態になります。
※ 充電を継続しても問題ない充電方法を採用していますので安心してお使いください。
- ② **定期的に機能点検を行なってください**
 - ・ 停電感知機能
充電を行なっている電源ケーブルを抜いて照明が点灯することを確認してください。
※ メインスイッチが ON 側になっていることも確認してください。
※ 停電時の自動照明点灯（停電感知機能）は、通電状態が前提です。
本体背面の AC IN 端子に AC コンセントが正しく接続されメインスイッチが ON 側になっていることを確認してください。この状態で停電感知機能が起動し停電時の待機をしています。
 - ・ 内蔵バッテリーの状態
VOLT METER・TESTER（状態表示パネル）にて内蔵バッテリーの状態（電圧・CCA・温度）が正常の範囲か確認してください。

	【通電時】AC コンセントから給電状態	【停電時】内蔵バッテリー駆動状態
充電電圧 (V)	10.6 ~ 13.8V	10.6 ~ 12.6V
バッテリー寿命 (CCA)	80 ~ 100 (表示 79 以下は要注意)	0% ~ 100% (空状態~満充電)
バッテリー表面温度 (°C)	0°C ~ 59°C (60°C 以上はエラーランプ点滅)	0°C ~ 59°C (60°C 以上はエラーランプ点滅)

正常の範囲から外れている場合は、十分な性能を発揮できない状態ですので販売店に相談してください。

主な仕様

品名	BCP POWER	型名	BP-7.0-12 S/M/L
外観	板金 (アイボリー色)	寸法(mm)	W90×H220(照明込 400)×D290 (突起物含まず)
質量	約 6.7 kg	使用環境	0°C ~ 40°C 30% ~ 85% (結露なき事)
出力部仕様	出力電流	最大 DC8A (保護回路の値による)	
	停電時出力	LED 照明 (15W-1150 ルーメン品) USB 端子 (キャップ付、出力は端子表示による) アクセサリソケット (12V 出力)	
電源部仕様	内蔵バッテリー	小形制御弁式鉛蓄電池 12V-7Ah 1 個 (期待寿命 S:3~5 年, M:5~7 年, L:13 年)	
	保護回路	過電流について NFB (8A) にて保護	
	内蔵バッテリー保全機能	VOLT METER・TESTER にて内蔵バッテリー計測可能 ・バッテリー寿命 (充電時) ・内蔵バッテリー残量 (停電出力時) ・内蔵バッテリー端子電圧値 ・内蔵バッテリー温度	
	内蔵バッテリー出力	停電時、自動出力 (充電中は出力しません) ・保管時・未使用時のメインスイッチ付 (レバーロック機能・スイッチガード付) ・内蔵バッテリー過放電防止回路で出力停止 ・内蔵バッテリーが再充電後、自動復帰する ・復帰電圧設定値 : DC12.9V	
充電部仕様	内蔵バッテリー BMS 機能	内蔵バッテリーの過放電防止機能 出力停止電圧設定値 : DC10.5V	
	入力	AC100V 50Hz ~ 60Hz	
	出力	DC13.5V 1A	
	保護回路	入力側 : 電流ヒューズにて回路異常を保護 出力側 : 電子回路および NFB により内蔵バッテリー逆接続および出力短絡より保護	
適合規格	電気用品安全法 適用基準適合品 (経済産業省法令 PSE 適合品)		
その他	・ 充電は電源プラグをコンセント挿入で充電開始。充電部動作状況は、表示ランプ (赤・緑) にて確認可能。 ・ 運搬用取手付、コーナープロテクター付 ・ 内蔵バッテリー計測方式特許取得済み (新潟大学他 U.S.PAT.No.7,898,263) ・ 製品特許取得済み (特許第 5781591 号・5853037 号 特許権者アルプス計器株式会社)		

記載内容は、予告なく変更することがあります

販売元

製造元

AUTO CRAFT

アルプス計器株式会社

蓄電池設備資格審査登録・電気用品安全法認可工場

〒381-2411 長野県長野市信州新町竹房 285 番地

電話 026-262-2111 / FAX 026-262-2627

メール : info@alpskeiki.co.jp

2540-309

BCP POWER® 取扱説明書

非常用蓄電照明装置 型名 : BP7.0-12 S/M/L

ご使用の際には、必ずご使用前に本取扱説明書をお読みにになり、正しく安全にご使用ください。

安全に関するご注意

⚠ 警告



説明書熟読



火気禁止



水ぬれ禁止



分解禁止

- 機器本体の使用は、火の気がない、風通しが良い、塵埃が少ない、周囲温度 0~40°C、湿度 30~80%、海拔 1000m 以下、有害ガスがないところで行なってください。使用範囲外では機器本体の故障及び事故の原因となるおそれがあります。
- 雨、雪等の水分のかかる場所でのご使用はできません。機器本体の故障、漏電、感電、事故の原因となるおそれがあります。
- 電源は指定以外のものを使用しないでください。機器本体の故障及び事故の原因となるおそれがあります。本器は、電源電圧 AC100V 専用です。
- 機器本体の操作などのすべての操作は、ぬれた手では行なわないでください。感電及び事故の原因となるおそれがあります。
- 機器本体に異物や金属類を差し込んだりしないでください。感電、発熱、発火の原因となるおそれがあります。万一、異物が本器の内部に入った場合は、メインスイッチを OFF 側にし、電源ケーブルをコンセントから外し、照明コードを接続コネクタから外してお求め頂いた販売店または営業所へご連絡ください。
- 内蔵バッテリーには +、- の極性があります。接続される機器の極性に誤りがない事を確認してください。機器本体及び接続された機器の故障及び事故の原因となるおそれがあります。
- 機器本体を分解したり、改造したりしないでください。感電、発熱、火災、けがの原因となることがあります。
- 電源ケーブル、照明コードのヒビ割れ、芯線の切れかけ、芯線腐食がないか確認してからご使用ください。そのままご使用になると、感電、発熱、発火の原因となるおそれがあります。
- 機器本体の動作中に電源ケーブル、照明コードの取りはずしは絶対にしないでください。感電、けがの原因となるおそれがあります。
- 異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用をやめて販売店または営業所にご相談ください。そのままご使用になると、感電、発熱、発火などの原因となるおそれがあります。
- 電源ケーブル、照明コードはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。コードが破損し感電、発熱、発火の原因となることがあります。
- 点検、調整、修理はお求め頂いた販売店または営業所へご連絡ください。お客様または、指定以外で行った調整、修理により起こったトラブルは保証対象外となり、機器本体の故障または事故の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意

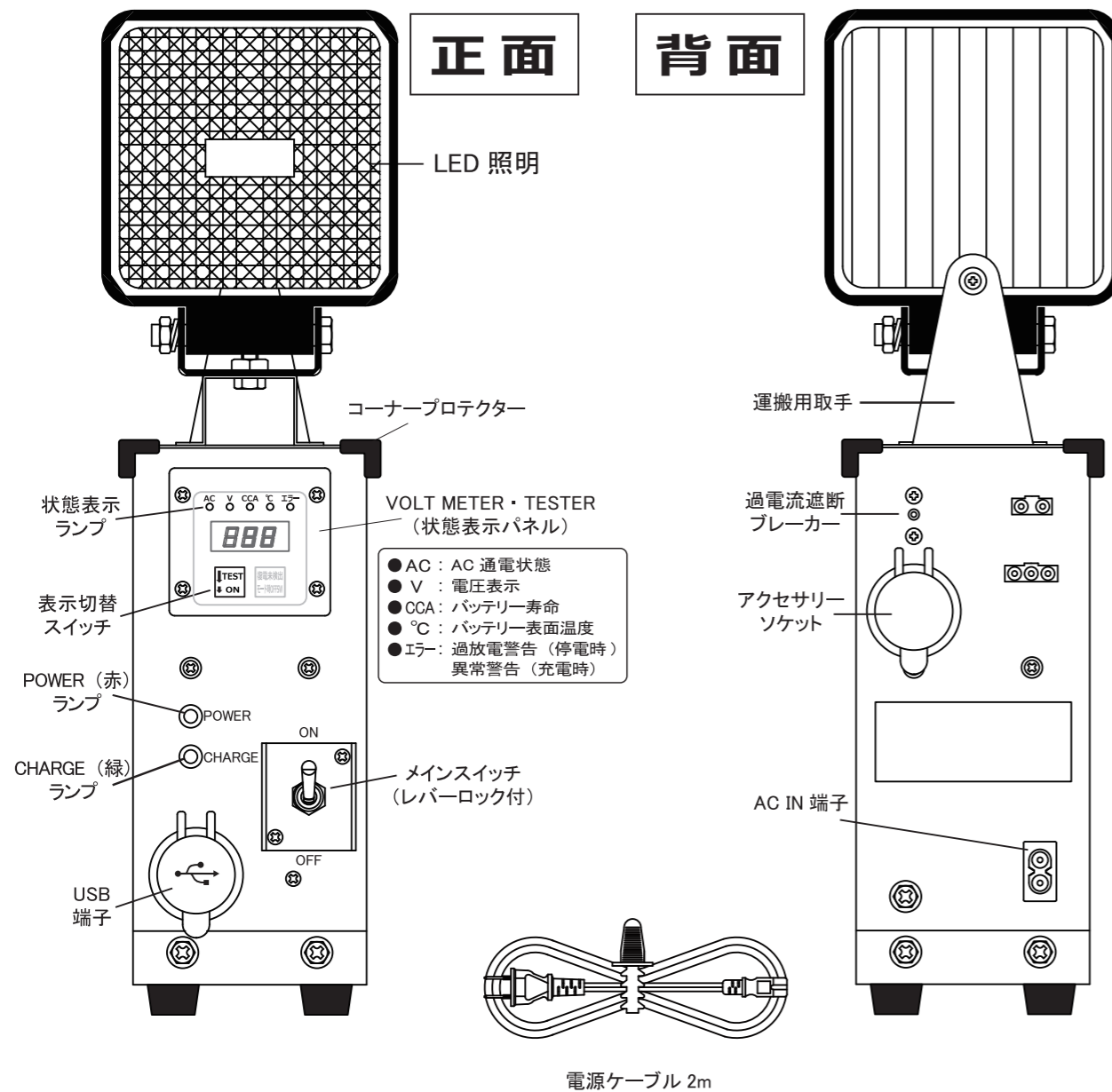
- 本器は非常用蓄電照明装置です。適合機器以外やその他の用途には使用しないでください。機器本体の故障及び事故の原因となるおそれがあります。
- 直射日光下や発熱体の近辺など高温の場所で使用しないでください。機器本体の故障及び事故の原因となるおそれがあります。
- 木くず、可燃性油など可燃物の周辺で使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。

※BCP POWERは、アルプス計器株式社の登録商標です。

BP7.0-12 シリーズの特長

- ・ 停電が発生した時に照明が自動で点灯しますので、暗闇の中を明るく照らします。
- ・ 内蔵バッテリーのメンテナンスの手間を最小限となるようにしました。
- ・ 内蔵バッテリーの状態がいつでも把握できるように表示パネルがついています。
- ・ USB とアクセサリソケットを装備し電源供給が出来ます。

各部の名称



操作方法

1. 本体の充電

- ① 付属の電源ケーブルを本体『AC IN』に差し込み、もう一方を AC コンセント (交流 100V) に接続してください。
- ② 充電開始
AC コンセントに接続すると充電が自動で開始します。
このとき、POWER (赤) ランプと CHARGE (緑) ランプの両方が点灯します。
満充電までの目安時間) バッテリー残量表示 50% ⇒ 約 3 時間 過放電警報表示 0% ⇒ 約 6 時間
満充電になると CHARGE (緑) ランプは、消灯します。POWER (赤) ランプは、点灯したままとなり、この状態で満充電を維持します。
内蔵バッテリーの最適化)
メインスイッチが ON 側または OFF 側のどちら側の状態にしても、AC コンセントが接続されていれば充電は継続され内蔵バッテリーを最良の状態に保ちます。

2. 本体の起動

- ① 停電感知機能は、メインスイッチを ON 側にしてください。
この状態で停電感知機能が起動します。
※メインスイッチは誤操作防止のため、引っ張りながら操作する構造になっています。

3. 照明の点灯 (停電時の自動点灯)

- ① 停電が発生すると自動的に照明が点灯します。
- ② 停電感知機能の確認 ⇒ 電源ケーブルを AC コンセントから抜き、照明が点灯すれば停電感知機能が働いています。

気をつけること)

停電時の自動照明点灯 (停電感知機能) は、通電状態が前提です。
本体背面の AC IN 端子に AC コンセントが正しく接続され、本体正面のメインスイッチが ON 側になっていることを確認してください。この状態で停電感知機能が起動し停電時の待機をしています。
停電時または AC コンセントを本体から抜いた状態で照明が点灯しない場合は、メインスイッチが ON 側であるか確認してください。

4. 照明の消灯 (自動点灯後の消灯)

- ① 照明を手動で消灯する場合は、メインスイッチを OFF 側にすると照明は消灯します。
- ② メインスイッチが ON 側の場合、AC コンセントを差し込み復電することで照明は消灯します。(停電 : 点灯 復電 : 消灯)

5. USB 端子・アクセサリソケットの使用

- ① メインスイッチが ON 側で停電発生時、または電源ケーブルを抜いた場合に USB 端子・アクセサリソケットが使用できます。
USB 端子の使用は、端子に表示してある容量以下でご使用してください。
アクセサリソケットは、DC12V8A 出力以下の機器で使用してください。
目安) USB 端子は、スマートフォン (iphone6) を約 12 台充電できる容量です。
アクセサリソケットは、80W 出力の AC インバーターを接続する程度の容量です。

6. 過電流遮断ブレーカー

照明、USB 端子、アクセサリソケットの使用時に過電流が流れると安全回路が働き給電を停止します。

- ① 正常時は、ノブが押された状態です (正常時 ■)。
- ② 過電流が流れると、ノブが飛び出し本体からの給電を停止します (異常時 ■)。

気をつけること)

各出力端子の電流の合計値が 8A 以上流れるとブレーカーが動作します。
ブレーカーが動作したら、動作した原因を取り除いてからノブを押し込んでください。

7. VOLT METER · TESTER (状態表示パネル)

状態表示パネルの切り替え、表示切替スイッチの操作方法を以下に記載します。

【通電時】 AC コンセントから給電状態

- 1 回目 ⇒ 充電電圧 (V) 正常範囲 10.6 ~ 13.8V
- 2 回目 ⇒ バッテリー寿命 (CCA) 正常範囲 80 ~ 100 (表示 79 以下は要注意)
- 3 回目 ⇒ バッテリー表面温度 (°C) 表示 0°C ~ 59°C (60°C 以上はエラーランプ点滅)

【停電時】 内蔵バッテリー駆動状態

- 1 回目 ⇒ 内蔵バッテリー出力電圧 (V) 正常範囲 10.6 ~ 12.6V
- 2 回目 ⇒ バッテリー寿命 (CCA) 表示 100% ~ 0% (満充電 ~ 表示 79 以下は要注意)
- 3 回目 ⇒ バッテリー表面温度 (°C) 表示 0°C ~ 59°C (60°C 以上はエラーランプ点滅)